



# あすなろ

派遣・労働者支援センター  
岡山市北区春日町5-6  
電話086-234-2041  
FAX086-221-3595  
2010年12月 3日 第16号

## 私たちの運動が政治を前に進めてきた

昨年末の「おかやま年越し派遣村」から早くも1年が経ちました。2009年の12月29日から正月3日までの6日間で、のべ243人が「派遣村」を訪れ、300人を超える市民のボランティアと支援物資も多数集まり、世論にも大きく訴えました。

この運動は、岡山市に限らず全国の194自治体でとりくまれました。一昨年の東京の日比谷公園で取組まれた「年越し派遣村」が1年で194倍に広がったこととなります。

この間、「政権交代」もあり、国民の力で政治を前に動かすことができますという実感も生まれています。今年の年末年始に向けては、厚生労働省の報告では、さ

らに、ワンストップ・サービスや何らかの「相談会」など、「年越し派遣村」に頼らない」とりくみが



## 課題は山積

11月末から全国297の自治体で取組まれる予定です。また、日本弁護士会が全ての都道府県で「年末相談会」を予定するなど、運動がさらに大きく広がっています。

しかし、運動が広がる一方で、課題も明らかになっていきます。第一は、そもそも、仕事をしなくても仕事に就けない、将来設計のできる雇用の安定が欲しい、と望む声に今の政治は応えていません。諸悪の根源となっている労働者派遣法の改悪にはほとんど手付かずですし、国民の懐を暖める減税や社会保障の充実にはほど遠い施策はありませぬ。消費税を増税して大企業の減税に当てると国民が「ノー」の審判を突きつけた政策が民主党政権でも起きています。

第二に、派遣きりが明らかになって以降、様々なセーフティネットの施策がとられたものの、その



ほとんどが収入のない人に「借金」を背負わせるというもので、多くの支援を求める人たちからの不評を買って打ち切りとなっています。

私たちは、国や地方自治体が本来に「自立に役立つ支援」をするよう要求していきます。また、年末のとりくみは、弁護士会が主催する「相談会」に様々な形で協力して成功させると同時に「シエルター」の確保を岡山市に求めるなどの運動を進めていきます。

## ワンストップ・サービスに9人参加

2010年の年末に向けて、労働局や岡山市などが協力して実施している「ワンストップ・サービス」が11月26日に岡山労働基準監督署など県下、3箇所で開催されました。岡山労働基準監督署には、午前中4人、午後5人の合計9人が相談に訪れました。

今後に向けては、11月から12月28日までを「住居・生活・就職」応援プロジェクトとして県下13のハローワークで相談・支援をすることとしています。



## カンパ振り込み先

### ゆうちょの振り込み先

- ① ゆうちょ銀行
- ② 店名 五四八 (ゴヨンハチ)
- ③ 店番 548
- ④ 口座名 岡山市派遣村
- ⑤ 口座番号 3515094



「ゆうちょ」と「労金」の二種類あります。

### 労金の振込先

- ① 中国労働金庫・岡山西支店
- ② 普通
- ③ 口座名 派遣・労働者支援センター  
事務局長 加藤 雄一
- ④ 口座番号 4991233